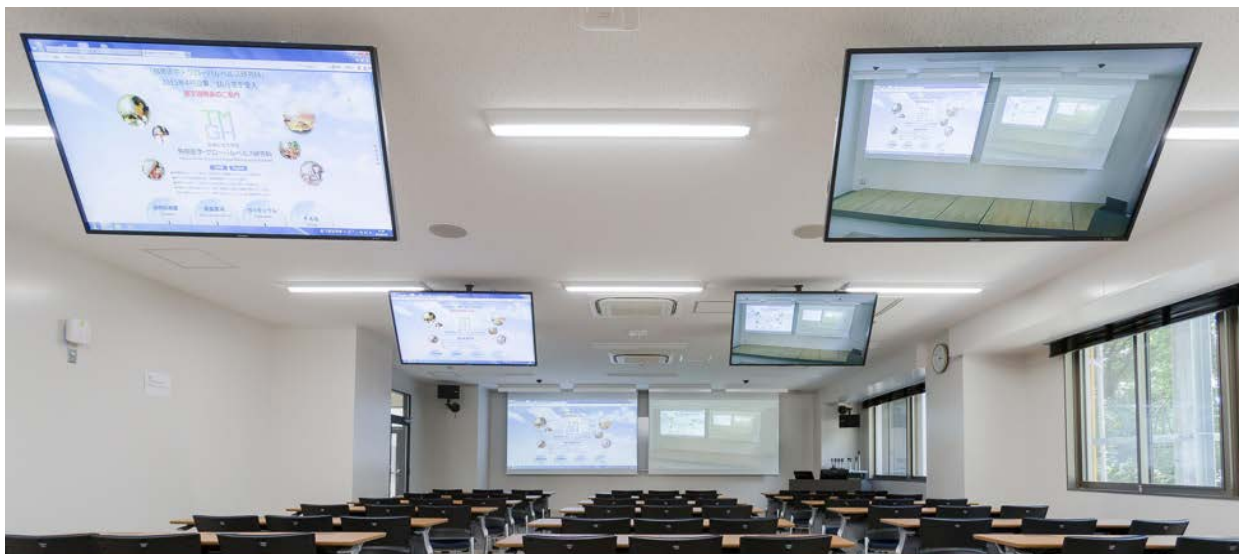


### 国立大学法人 長崎大学様 グローバルヘルス総合研究棟

#### 新設した大学院研究棟にIT活用講義収録・配信システムを導入



講義収録・配信システムに加え、最新の映像音響システムが導入された1階大セミナー室

#### 導入の背景

長崎大学様では 2015 年、全地球規模の医療と健康の課題を解決する人材を育成するため、大学院医歯薬学総合研究科熱帯医学専攻と国際健康開発研究科国際健康開発専攻を発展的に組織統合し、熱帯医学・グローバルヘルス研究科（修士課程）グローバルヘルス専攻を開設されました。熱帯医学や感染症分野における長崎大学の伝統と実績を活かし、これまで以上に国際医療に貢献していこうという取り組みです。

長崎大学 熱帯医学・グローバルヘルス研究科は、熱帯医学、国際健康開発、ヘルスイノベーションの 3 つのコースで構成されており、疾病の種類や途上国、先進国などの地域を問わず、医学や疫学、統計学、文化人類学など広い視点から全人類の健康について解決していく人材の育成を目指しています。

このたび新設された研究棟は、地上 5 階建て、延べ床面積が約 3,000 平方メートルの施設内に、数多くのセミナー室、オープンラボ、スタディールームなどが完備されています。

今回、パナソニックの IT 活用講義収録・配信システムをご導入いただき、棟内全教室で講義映像の収録・配信が可能になりました。また、テレビ会議システムを使った世界中の複数箇所と同時に行う講義や会議内容の収録も可能になりました。



国立大学法人 長崎大学 熱帯医学・グローバルヘルス研究科



グローバルヘルス総合研究棟

## システムの概要と特長

今回、熱帯医学・グローバルヘルス研究科様が導入された講義収録・配信システムは、ネットワークカメラを使用して、講義や会議の収録・変換・配信を自動で行うシステムです。いままでのシステムでは長時間必要としていた収録から配信までの作業が、全て自動化され、

- ・ 設備+自動化でコンテンツ配信が簡単
- ・ 特殊器材を使用せずに構築、運用が可能
- ・ 他システムとの連携やカスタマイズで高機能化が可能

といった機能を完備しています。また 1 台のサーバで複数の教室での同時収録が可能のため、場所毎に高価な収録専用装置を設置する必要がありません。

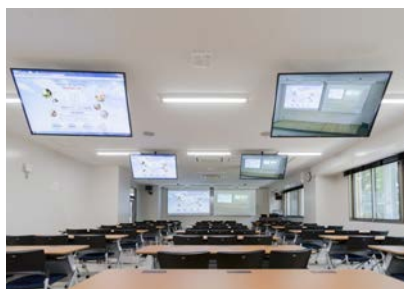
熱帯医学・グローバルヘルス研究科様では、研究棟内にある下記のセミナー室や会議室にネットワークカメラを導入し、講義や会議の収録が行われています。また、各教室には最新の映像音響システムが導入され、簡単な操作で機器を活用できるようになっています。

### ●1 階大セミナー室

直観的なグラフィック操作のタッチパネルで、プロジェクターや液晶ディスプレイへ表示する映像の選択や、音量調整・電動スクリーン・カメラポジション・講義収録の開始 / 停止の操作が可能

### ●1 階会議室

会議用の掲示資料を簡単に表示できる映像音響システムを完備



2系統独立した映像を選択できる1階大セミナー室



タッチパネルコントローラーを装備し簡単に操作できる映像・音響操作卓



1階エントランスホールに設置されたデジタルサイネージ



天井面に設置されたプロジェクターとHDカメラ。HDカメラは2台設置し、講義収録やTV会議に使用



各種映像・音響機器ラック

### ●3 階実習ラボ室

プロジェクターを設備した講義室仕様



プロジェクターの映像を100型電動クリーンへ投影できる実習ラボ室



天井面に設置されたHDカメラとプロジェクター



壁面に設置されたRAMSA コンパクトスピーカー



前面ボタンで映像切り替えが行えるデジタルマルチスイッチャーを装備した映像・音響ラック

●4階小セミナー室 3部屋

●4階中セミナー室 2部屋

電子教卓システムによるワンマンオペレーションが可能



小セミナー室、中セミナー室ともに、タッチパネルによる簡単操作で、プロジェクター・電動スクリーン・映像選択・音量調整・カメラポジション・講義収録開始/停止の操作ができる



壁面に設置されたRAMSAコンパクトスピーカー



天井面に設置されたHDカメラとプロジェクター

●5階中会議室

投票機能付き赤外線会議システムを導入

●5階小会議室

会議用の掲示資料を簡単に表示できる映像音響システムを完備



中会議室には投票機能付赤外線会議システムを導入



議題映像やTV会議映像を映写するプロジェクター



天井吊り下液晶ディスプレイには投票結果や残時間を常時映写



コントローラーのボタン操作により、プロジェクターの映像選択や電動スクリーン操作が可能

収録されたコンテンツはPCで手軽に視聴できます。視聴画面は2動画(講師画面とVPに投影しているプレゼンテーション画面)が1画面で表示されており、必要な動画をクリックするとその画像の1画面表示に成ります。この機能により、プレゼンテーション画面で小さい文字等を確認できるため、ストレス無く繰り返し学習などの効果的な学習支援を実現できます。

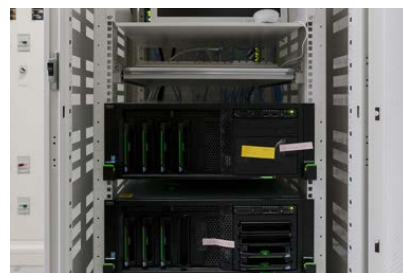




収録された講義は、ログイン後、カレンダー画面に表示された授業コンテンツを選択することにより視聴可能



視聴画面は2画面表示画像をクリックすることにより1画面表示も可能



別室に設置された講義収録・配信用サーバ。1台のサーバで複数の教室での同時収録が可能



持ち運び可能な同時通訳システム。大セミナー室で行う国際的な会議やシンポジウム等に活用



同一室内で同時に4ヶ国語（4チャンネル）の同時通訳が可能



ディスカッションルームには学生が持参したPCタブレットを複数台同時表示可能なネットワーク液晶ディスプレイを設置

## お客様の声

長崎大学教授  
医学博士 有吉紅也 様

イギリスやアフリカ、タイなど海外で 14 年間働いて感じたのは、日本人の力をもっと世界の保健医療の現場で活かせるはずだということです。日本には優秀な人材が多いのに、世界へ踏み出すきっかけが足りません。その解決策として、熱帯医学・グローバルヘルス研究科を立ち上げました。

国内には発展途上国に行き、身を粉にして働きたいという若い医者さんがたくさんいます。この IT システムを活用することで、病院を辞めなくても、社会人大学院生として、働きながら学ぶことが可能になります。私は彼らを世界のフロントラインで働かせてあげたいと思っています。優秀な人材を育てるための最も良い方法は、本物を見せることです。世界でいま何が起きているかを正しく理解して、そのフロントラインに入ることで、はじめて本質的な問題解決につながると考えています。

本研究科はロンドン大学衛生・熱帯医学大学院と連携していますので、ロンドンで活用しているティーチング素材も積極的に活用していきます。それにはテレビカンファレンスシステムが不可欠です。今回導入した IT システムは、講義に変革を与えるのではないかと期待しています。

また、過去に録画した講義を事前に学生に見てもらうことで、今年度からは講義の内容をもう一段深いところまで進めていくこともできると考えています。企業がグローバルヘルス分野の社員教育を行いたいという場合も、長崎まで訪れなくても、PC でアクセスするだけで研修を実施することができます。

本システムは、日本全体がグローバルヘルスに対する理解を深めていくための画期的なツールになるのではないのでしょうか。地球上の課題を、全人類共通の問題をとして捉えようというグローバルヘルス分野において、今後、長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科が中心となって活動していければと考えています。



長崎大学教授  
医学博士 有吉紅也 様

